

## 食の安全分科会議事要旨（第21期・第2回）

日 時：平成21年6月26日（金）13：00～15：10

場 所：日本学術会議5階 5-A（2）会議室

出席者：上路雅子、春日文子、鎌田博、唐木英明、佐藤文彦、品川邦汎、立川雅司、  
新山陽子、西島基弘、松本恒雄、眞鍋昇、吉澤緑（以上、敬称略、名簿順）

欠席者：上野民夫、岸玲子、中西友子、吉倉廣（以上、敬称略、名簿順）

議 事：

（1）前回分科会の議事要旨の承認について  
案の通り承認された。

（2）新委員の紹介について  
新委員の紹介および自己紹介

（3）提言のとりまとめについて

以下のような論点に関して、意見交換が行われた。

- ・提言先としては、行政機関および学術関係者を想定。
- ・提言内容に関しては、健康生活科学委員会としても検討して調整を行う予定。
- ・リスク分析とレギュラトリーサイエンスとの関係について、さらに概念整理を行う。
- ・リスク分析等に関する表記方法に関して、英語と日本語訳の表記方法を統一する。
- ・改善点として寄せられた意見に関して、次回分科会までにさらに検討し、修正案を提示することとなった。

（4）その他

○「日本の展望・食品科学委員会あて報告案」（資料3-1）

「日本の展望・健康・生活科学委員会あて報告案」（資料3-2）

・食の安全分科会として提案した4項目について委員長より説明。

○「日本の展望 生命科学からの提言」に対する意見（資料3-3）

・委員長より、レギュラトリーサイエンス（調整の科学）およびリスク分析等に関して、本分科会からの意見として追加の案文提案を行ったことに関して報告がなされた。

○唐木会員：「『食品安全のための科学』に関する会長談話」に関する説明

（以上）